

放射線規制に関する法令アドバンスコース(2日間コース)シラバス

各科目の時間配分とキーワード

◆講義

法令基礎	[60 分]	法体系、法令の読み方
環境法	[90 分]	行政法、環境法
放射線関連法令	[90 分]	放射性元素等規制法、電離則
法規制と現場の対応	[90 分]	RI 取扱い事業者への規制、指導
国際機関と国内法令	[90 分]	ICRP 勧告、BSS、IRRS

◆演習、その他

ケーススタディ	[100 分]	放射性同位元素等規制法の適用事例
法令グループワーク	[130 分]	机上演習形式による法令の適用場面の考察、実演
まとめ	[50 分]	研修全体のまとめ、討論等

各科目の目的、意義

◆講義

「法令基礎」

法の体系、読み方等の法令を理解するうえで必要となる基礎的な知識、条文の読み解き方などを学ぶ。

「環境法」

環境と関連する法令(環境法)を元に、人間や環境に影響を与えるものがどのように規制され、どのように私たちが守られているのかを理解する。

「放射線関連法令」

放射性同位元素等規制法や電離則等、放射線管理の現場で適用されている法令について学ぶ。

「国際機関と国内法令」

ICRP 勧告、BSS 等の国内法令への取り入れについて学ぶ。国内法令が国際的な基準に準じていることを理解する。

「法規制と現場の対応」

法令による規制に従い、原子力規制庁が事業者等に対してどのような対応をしているかを学ぶ。また、放射性同位元素等規制法に関する最新の情報などを知る。

◆演習、その他

「ケーススタディ」

講義と見学を通して具体例を見ながら、放射性同位元素等規制法がどのように適用されているかを理解する。

「法令グループワーク」

一定のテーマを決め、法の適用の実際を疑似体験する。自力で条文を読み解き、適用することで研修中に学んだことの総復習をする。

「まとめ」

研修全体のまとめ、討論等